

大会名 Competition	第19回能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-6	Year Month Day Time 2006 年 5 月 4 日 9 : 00
場 所 Place	能代市総合体育館



主審:Referee  
上田 信彦 (岩手)  
副審:Umpire  
小野寺 浩 (秋田)  
テーブル・オフィシャルズ:Table officials  
秋田県立鷹巣高等学校

チーム A		チーム B															
市立柏高	<table border="1"> <tr><td>17</td><td>1st</td><td>24</td></tr> <tr><td>24</td><td>2nd</td><td>18</td></tr> <tr><td>15</td><td>3rd</td><td>9</td></tr> <tr><td>18</td><td>4th</td><td>25</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	17	1st	24	24	2nd	18	15	3rd	9	18	4th	25	OT			兵庫県選抜
17	1st	24															
24	2nd	18															
15	3rd	9															
18	4th	25															
OT																	
74 ●		76 ○															

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	
4		小林 秀平		-	-	-	-	-	4	×	高松 英二		12	2	3	0	0	
5	×	宇田川 一馬		2	0	1	0	2	5	×	松崎 賢人	CAP	26	3	8	1	1	
6	×	本田 勇真		21	1	9	0	0	6	×	橋本 龍也		7	0	3	1	1	
7	×	于 春龍		23	0	10	3	4	7	×	松田 直樹		8	0	3	2	3	
8	×	井上 幸浩	CAP	10	2	2	0	1	8		矢熊 達彦		-	-	-	-	-	
9	×	南田 隼人		12	0	6	0	2	9		榎本 純也		-	-	-	-	-	
10		野平 尚希		-	-	-	-	-	10	×	中村 大輔		9	0	4	1	2	
11	/	上口 真弘		6	0	3	0	0	11		青井 祐樹		-	-	-	-	-	
12		小野 壮晃		-	-	-	-	-	12	/	谷 直樹		5	1	1	0	0	
13		中村 翔太		-	-	-	-	-	13		東海 圭吾		-	-	-	-	-	
14		鎌田 崇史		-	-	-	-	-	14		門脇 賢拓		-	-	-	-	-	
15		森田 洋章		-	-	-	-	-	15	/	浦 栄作		6	0	3	0	2	
16		柴田 和紀		-	-	-	-	-	16	/	坂本 純		3	1	0	0	0	
17		林 裕輝		-	-	-	-	-	17		高明		-	-	-	-	-	
18		森田 大介		-	-	-	-	-	18		道原 紀晃		-	-	-	-	-	
コーチ		飯沼 加寿夫							コーチ		堀田 茂信							
Aコーチ		柳 亮裕							Aコーチ		前田 信							
合 計				74	3	31	3	9	合 計				76	7	25	5	9	

※×:スターター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

立ち上がり、兵庫選抜は市立柏のディフェンスを崩し、1対1からのドライブなどで#10中村などが得点を重ね、一気に市立柏4-15兵庫選抜とリードを奪う。市立柏は兵庫選抜のディフェンスに手を焼き、自分たちのシュートができない。#9南田が2連続シュートを決め、追撃を開始する。しかし兵庫選抜も入れ返し、市立柏10-22兵庫選抜となる。ここからお互いシュートが決まらずこう着状態となるが、市立柏17-24兵庫選抜として第1Qを終わる。

第2Qは第1Qとは逆の展開となる。市立柏は#7于を中心にリバウンドを頑張り、ゴール下のシュートなどで着実に加点。一方、兵庫選抜はシュートが決まらなくなり、苦しい展開。残り6分を切ったところで市立柏28-28兵庫選抜とついに同点となる。しかし、ここから市立柏のミスが続く、無得点状態が2分半ほど続く。兵庫選抜はまた1対1でのドライブや、速い攻撃から盛り返し市立柏28-35兵庫選抜とする。その後、市立柏#6本田が3Pやジャンプシュートなどで連続して得点し、前半は市立柏41-42兵庫選抜と互角のスコアで終了。

後半は立ち上がり市立柏が5連続得点で市立柏50-42兵庫選抜と一気に逆転し、差を広げる。兵庫選抜は足が止まった感があり、開始5分ほど無得点。ようやく#4高松が3Pを決めて一息つくが、その後もシュートが決まらず、このクォーター3P3本の9得点のみ。市立柏56-51兵庫選抜で第3Q終了。

第4Qはお互い得点の取り合いで一進一退の攻防となる。残り6分、62-62で市立柏がタイムアウト。2分ほどこう着状態が続くが、兵庫選抜は#5松崎がドライブと3Pを決め、市立柏64-67兵庫選抜と一歩抜け出す。しかし、市立柏も#9南田のドライブなどで残り2分、市立柏70-69兵庫選抜と逆転。兵庫選抜タイムアウトの後、#4高松が3Pとドライブで市立柏72-74兵庫選抜と再逆転。残り21秒となったが、市立柏は#6本田が外からのジャンプシュートを決め74-74の同点。残りは6秒で延長戦かと思われたが、兵庫選抜はタイムアウトの後、#5松崎がドライブで決め、ついに熱戦に終止符を打った。

試合の流れが次々と変わる予想のつかない熱戦であったが、最後に勝負強さを見せた兵庫選抜が貴重な勝利を挙げた。市立柏も素晴らしい戦いを見せた。